

2011 年

7月6日（水曜日） 常の幸福をひろげていく幸福大国へのくにづくりを - 網野ライオンズクラブ初例会にて思う -

本日、網野ライオンズクラブの初例会が盛会に御開催されました。

ライオンズクラブの皆さんには、日頃から、友愛、相互理解、奉仕などの尊い活動に貫かれ、網野ライオンズにおかれても、常から清掃活動や献血協力、少年スポーツ支援やいろんな皆さんへの寄贈、寄附、助成などのご活動に長年にわたりご尽力、ご貢献され、心から感謝と敬意を申し上げます。

まずは改めて、東日本大震災で被災された方々に哀悼の誠と心からのお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興を心からお祈り申し上げます。そんな中で、被災地の中での人と人、人と地域の絆をはじめ、全国各地、海外からも支援の輪が大きく広がっている状況に、社会全体の友愛や支えあいの絆の深さ、広さに感慨を深くしています。

最近、経済的に国民総生産が中国に並び抜かれた云々という話（これは一方で、人口は10倍以上の差があるわけですから、国民一人当たりの総生産でいうと日本の10分の1に並んだということですが…）がありますが、技術的な質の高さ、フロンティアを切り開いていく開拓・開発力の点では日本の力は世界的に極めて高い水準と潜在力を持っており、将来的にはますます経済的な発展も展望できると深く確信しています。他方で、私は、これからは、そんな経済面と同時に、大震災後に顕在化しているような、友愛や支え合い、普段の生活や社会活動における人と人との絆やその中にある心の幸福、こういった日頃のささやかでもあるが光沢がにじむような一つ一つの友愛や幸福の行為や想いを社会全体で積み上げていく、求めていく、くに全体でそんな展望を共有していく。“経済大国”一辺倒ではなく、いわば国民総幸福を広げていく“幸福大国”として、世界をリードしていくようなくにづくりを進めていくことが大切だと思っています。

ライオンズクラブの皆さんには、友愛や奉仕のご活動にそんな社会づくりを先導しておられるかのようで、今後とも、ますます精力的にご活動を重ねられ、友愛や奉仕の精神がますます広く住民の皆さん相互に共有され、常の幸福を広げていく幸福のまちづくり、くにづくりの絆が広がりますよう、心から願っています。